

令和7年9月定例記者会見

令和7年8月20日（水）午後1時30分～

<主な発表項目>

○令和7年度砺波市防災デー/砺波市総合防災訓練

9月の防災月間に合わせ、9月28日（日）午前8時00分頃から「市民一斉シェイクアウト訓練」、午前8時30分から「砺波市総合防災訓練」を実施する。

<被害想定>

- ・ 砺波平野断層帯東部を震源とする地震（震度6強）を想定
- ・ 庄西地区を中心に建物の倒壊、ライフライン損壊、道路の寸断などの被害や負傷者発生

■3つの主要避難所の共通の訓練

- ・ 庄西地区3つの主要避難所で、避難所運営委員会を設置し、作成した避難所運営マニュアルに基づいて災害応急対策などの実践訓練を実施

■緊急支援物資輸送訓練

- ・ 関係機関との災害時における支援物資の受入、配送等に関する協定に基づく訓練を実施

■富山県西部体育センター会場 ※主会場

- ・ 小学生による救命救急講習を実施（ハットボトルを使用した心肺蘇生訓練他）
- ・ 各関係機関が防災啓発訓練を実施

■油田体育館会場

- ・ 避難行動要支援者と一緒に避難所開設訓練を実施

■砺波東部小学校会場

- ・ 小学生による災害時に使える段ボールグッズ作成を実施

■やなげ苑デイサービスセンター

- ・ 福祉避難所開設、設営、運営及び搬送訓練を実施

■砺波社会福祉会館会場

- ・ 災害救援ボランティア本部訓練を砺波市社会福祉協議会が中心となって実施

○2026 となみチューリップフェア開催基本計画の概要

<テーマ> 「想いをつなぐ となみ花物語」

<会 期> 4月22日（水）～5月5日（火・祝） 14日間

来年は75回目の開催であり、これまでチューリップフェアを育んできた先人の想いを受け継ぎながら、未来へ向かってフェアの魅力レベルアップしていきたい。

大人の入場料は、人件費及び物価上昇等の影響で、支出が増加していることなどから、入場料を500円値上げし、2,000円に改定する。なお、団体・前売の100円引きは継続し、フェア期間の北門・南門・東門のチケット発券所の混雑緩和を図るため、新たにweb・コンビニ販売を対象に200円引きを導入する。

一方、小人（小・中学生）の料金は、100円値下げし100円に改定する。

さらに、高齢者の外出を促進するため、70歳以上の有料入場者には会場内飲食等で利用できる「500円商品割引券」を総合案内所で配布する。

また、安全・安心のための園内設備や通信環境のより一層の充実を図るとともに、南門周辺整備エリアの展示及び休憩施設の充実も図るほか、フェア会場全般においてキャッシュレス化を更に推進する予定としている。

○縁結び交流イベント「秋♡恋 BBQ PARTY」

夢の平コスモス荘で10月25日（土）に開催する。

交流イベントでは、砺波の魅力あふれるロケーションの中で、参加者にバーベキューを楽しんでもらい、夢の平の自然の中で、交流を通じて砺波市での結婚や暮らしに関心を高めてもらいたい。今回は定員をいつもより多くしているのでぜひ参加していただきたい。

○8月補正予算関連議案等の概要